

## 会 議 録

会議の名称	令和7年度 第9回 藤岡地域会議
開催日時	令和8年3月24日 午後6時30分開会・午後7時34分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 栃木市市民会議委員について (2) ハートランドまちづくり隊との意見交換について (3) 地域予算提案事業について (4) その他 ・令和8年度藤岡地域会議開催日程(案)
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
○事務局 ◎会長 ◎A委員 ◎会長 ◎A委員 ◎会長	<p>1 開会</p> <p>○ あいさつ 飯塚会長よりあいさつがあった。</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 栃木市市民会議委員について【資料1】 4月以降も阿部委員を推薦する。</p> <p>(2) ハートランドまちづくり隊との意見交換について【資料2】 3月12日(木)に地域会議と、ハートランドまちづくり隊の代表が集まり、今年度の事業の紹介及び、地域予算を使用した実働組織との共同事業ができないか意見交換を行った。</p> <p>意見・質問等はあるか。</p> <p>子どもの居場所について、令和8年度は8月17日(月)から20日(木)に8時半から4時半くらいまで富吉集会所で行うことと決まっている。お昼は子ども食堂で提供となる。</p> <p>子ども食堂を実施してる団体は、他にあるのか。</p> <p>藤岡では、私のところだけである。</p> <p>社会福祉協議会や民生委員からの協力について、なかなか良い返事がもらえないと伺っているが、再度私からお願いしようと考えている。</p>

	<p>また、意見交換の中で実働組織の事業資金について、補助が半分のため残りは善意で運営していることから、資金に苦慮していると聞き、地域予算で実働組織への委託等のソフト事業も考えていけるとよい。</p>
◎A委員	<p>子どもの居場所については、ハートランドまちづくり隊での令和8年度事業になっている。子ども食堂のメンバーとハートランドまちづくり隊で同じメンバーが多いためである。</p>
◎B委員	<p>子ども食堂の場所は、富吉集会所で固定なのか。</p>
◎A委員	<p>保健センターを使用するときもある。保健センターは、汚れるものやIHのため天ぷら等の揚げ物が難しく、ガスが使用できる富吉集会所でしかできないメニューがある。</p>
◎B委員	<p>富吉集会所は、分かりにくい場所にある。</p>
◎A委員	<p>保健センターは、年に2回程度使用している。</p>
◎会長	<p>運営資金の話の他に、運営するための人が必要であり、送迎等を含め社会福祉協議会や民生委員にお願いできたらと考えている。</p>
◎C委員	<p>ミニバルーンについて、作成後のプランはあったのか。</p>
○事務局	<p>小学生向けの熱気球教室や、市のイベントでPRしていく予定である。その他に、意見交換会で実働でも使用したいとの意見があり、令和9年度からは地域予算を使用し活用できたらと考えている。</p>
◎D委員	<p>子どもの居場所の安全面はどう配慮しているか。民生委員や社会福祉協議会に依頼する場合、はじめて会う子どもたちのお世話をすることになるため注意点やどんな配慮が必要か分からないと不安になると思う。以前見学した際に、子どもたちが2階のフロアで走り廻っていて、楽しそうな反面、不安な場面があり上靴を履かせるなど配慮が必要なところがあると感じた。</p>
◎会長	<p>保険は入っていると思うが、どこまでが保険の範囲内かなど、周知していく必要がある。</p>
◎A委員	<p>ミニバルーンをあげた際、1回いくらかかるのか。</p>
○事務局	<p>通常の気球を1回あげる委託費が4000円のため、それよりは安くなると思う。金額や回数等、これから熱気球クラブと調整していく。</p>
○事務局	<p>(3) 地域予算提案事業について【資料3-1、3-2、3-3】      一覧について、修正・追加事項について赤字訂正した。地域カルタの作成の流れについて確認願いたい。また、交通安全スケアードストレート教室の対象を決めてほしい。</p>
◎B委員	<p>スケアードストレート教室は、継続で進めたほうがいい事業である。以前、教室を見たが、事故を再現するため小学生には刺激が強く、恐怖心をあおりすぎてしまう。まずは、中学生を対象に行い、高齢者も事故が増えているため次年度に行うのはどうか。何年か対象を変えて、行えるとよい。</p>
◎E委員	<p>中学校でも交通安全の時間があるため、学校側も喜ぶと思う。場所は中学校で行うのか。</p>
◎B委員	<p>大平で見た際は、中学校の校庭で行っていた。天気が悪いと、体育館になる</p>

◎E委員	と思う。
◎会長	中学校の予定もあるため、早めに伝えてあげるとよい。
	スケアードストレート教室について、令和9年度は中学生対象でよいか。
	— 了承 —
◎会長	カルタの作成の流れについて、意見はあるか。
◎A委員	絵札について、公募と、中学校美術部・絵手紙クラブでは絵の作風が変わってくるが、承知の上か。
○事務局	他からも同じ意見があった。絵札・読み札も公募をして、幅広い年齢層に依頼するのか、対象を絞って仕上げていくのか考えていただきたい。
◎会長	どこまでのレベルという線引きをするのも難しく、応募作品を選定していくしかないのか。
○事務局	デザイン差も気になるが、公募することで小さい子からお年寄りまで関わって作成したカルタになる。応募作品を事務局でまとめたものを、委員で審査していく流れで考えている。一つの団体や学校で作成するという方法もあり、いくつかあたたかだったが中々すべて請け負ってくれるのは難しかった。
	また、以前話が合ったように読み札を募集する際には、読み札と読み札に対する説明文をセットで応募いただくように考えている。しかし、説明文がなく応募してきたものについては考えていかななくてはならない。
◎A委員	説明文がないものについては、私が所属している古文書研究会でまとめたいと思う。
◎副会長	絵札について、どのように募集をかけるのか。
○事務局	読み札が出揃った段階で、読み札に対する絵札を書いてもらう流れで考えている。
◎C委員	読み札について、例がないと同じ内容が多く出てきてしまうと思う。
○事務局	読み札募集の際は、題材一覧はつけようと思う。それでも内容がかぶってくるとは思うが、他の地域でも同じ内容でちがう読み札がいくつかあり、選考の段階で考えていきたい。
◎F委員	読み札と絵札を別々に募集をかけないといけないのか。
○事務局	読み札が先という考えとなってしまうていた。募集の際に、絵札とセットで募集する方法はできる。読み札のみの応募、もしくは読み札と絵札セットの応募どちらでもよいというように募集をかけていく。
◎B委員	募集を広報の折込にするとよい。
○事務局	広報での回覧と、小中学校へのチラシ配布を考えている。
◎B委員	広報は回覧より全戸配布としたい。
◎G委員	公募で募集してくれるか心配。粗品があるとよい。
○事務局	現段階では、完成したカルタを渡そうと考えている。
◎D委員	応募作品に一部修正を加えてよいのか。
○事務局	多少の修正は加える可能性があるという注意事項を添えて募集をかけていきたい。
◎H委員	応募について、簡単に出せるとよい。思い付きが良い案のときもある。

<p>○事務局 ◎E委員 ○事務局 ◎会長</p>	<p>直接持参や郵送の他に、メールや電子申請を考えている。 QRコードがあると、中学生も簡単にできた。 電子申請のQRコードは載せる予定である。 応募用紙案も次回掲示があれば、5月から募集をかけられる。</p>
<p>◎会長 ○事務局</p>	<p>(4) その他 ・令和8年度藤岡地域会議開催日程(案) 令和8年度地域会議の予定を提示した。 複合化検討部会があるのは、この開催日の中でということか。 この日程の中で予定している。開催する際は、複合化検討部会を行ってから、地域会議の流れとなる。</p>
	<p>3 その他 安塚課長より人事異動について挨拶があった。 事務局から以下の2点について連絡した。 ・「第8回地域会議会議録の写し」について ・「地域会議だより第32号」 次回の地域会議は、令和8年4月28日(火)18時30分から、同会場で行う予定である旨を連絡した。</p> <p>4 閉会 午後7時34分をもって第9回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会長	飯塚和男	副会長	葛生明雄
委員	青山桂子	委員	櫻井康人
委員	五月女政子	委員	長竹香織
委員	前田智史	委員	阿部多佳子
委員	川田優子	委員	高際はま子
委員	池田奨平	委員	高橋梨沙

欠席者（委員）

委員	石川裕章	委員	瀬下整
委員	横田敦子		

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課

安塚欣也（地域づくり推進課長）      高久充弘（課長補佐兼地域づくり推進係長）

津布久沙織（地域づくり推進係主任）